



イフジ産業株式会社

Liquid egg / Frozen egg / Egg White Protein

■ イフジ産業の鶏卵相場予想

2026年 02月 の鶏卵相場予想

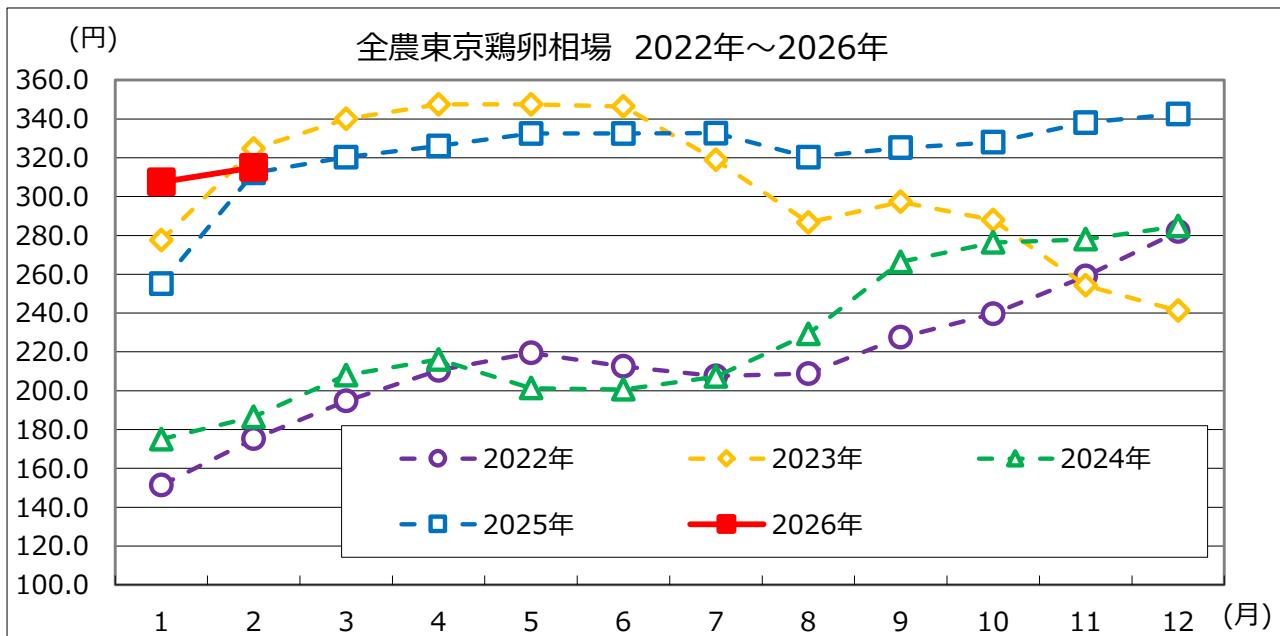
315円

(全農東京相場LM加重平均)

1月の相場ですが、初値は前月最終値から35円値を下げたLサイズ305円・Mサイズ310円にてスタートしました。その後は現在に至るまで変動すること無く保合となっております。（2026年1月26日時点のLM加重平均は307.5円）

供給面に関して、鳥インフルエンザは例年1月が発生のトップシーズンでしたが、今のところ5件23万羽（うち採卵鶏は20.4万羽）に抑えられています。しかし、引き続き全国的に発生しており、予断を許さない状況が続いています。1月27日時点での発生件数は合計17件（うち採卵鶏は13件）となっており、約410万羽（うち採卵鶏は397.5万羽）が処分となっております。また、餌付け羽数は1～11月平均で前年比106.4%と増加傾向ですが、飼養羽数に関してはローテーションの影響もあり95.5%と生産量回復には時間を要しております。一方の需要面において、外食筋では新年会等の特需によって一定の増加が見られ、加工筋に関しても在庫確保に向けて引き合いは強い状態が続いております。

さて、2月の相場予想ですが、供給面では前述の通り全国各地で鳥インフルエンザが発生している事で不足感が高まっており、その動向次第で環境は刻々と変化していきます。一方の需要面に関しては、日本海を中心に寒波が来ている事や、恵方巻やバレンタイン商戦などの特需も発生してくるため、全体的に堅調に推移していくものと思われます。
2月の鶏卵相場ですが、月間LM加重平均は315円付近と予想致します。ただ、今後の鳥インフルエンザの動向次第で鶏卵情勢は大きく変化していく可能性が高いため、引き続き注視していく必要があります。



※2026年01月の相場は01月27日までの平均値。2026年02月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等はご遠慮ください。

Egg ×
Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

